

第12回ジャパンデフバレーボールカップ大阪大会 開催要項

【目 的】

全国のデフバレーボール選手が技を競い、心身の鍛錬と連携、協調の精神を養い、デフバレーボールの健全な普及を図り、聴覚障がい者自身の自立と積極的な社会参加を促進し、あわせてデフスポーツに対する正しい理解を深めることを目的とする。

【名 称】

第12回ジャパンデフバレーボールカップ大阪大会

【開催期間】

平成23年1月28日（金）～30日（日）

1月28日（金）13時～16時 監督・主将会議・開会式

1月29日（土）9時～20時 予選リーグ・エキシビジョンマッチ

1月30日（日）9時～16時 決勝トーナメント戦・交流試合・表彰式・閉会式

【会 場】

大阪府立体育会館

〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中 3-4-36

TEL：06-6631-0121 FAX：06-6643-0339

【主 催】

JDVA（日本デフバレーボール協会）

【主 管】

第12回ジャパンデフバレーボールカップ 大阪大会実行委員会

【競技主管】

JDVAデフカップ事業部、 大阪府バレーボール協会

【後 援】（予定）

大阪府、 大阪市、 財団法人 全日本聾唖連盟、 社団法人 大阪聴力障害者協会

【協 賛】（予定）

株式会社 ミカサ、 大塚製薬 株式会社

【協力団体】

大阪府バレーボール協会、 社団法人 大阪聴力障害者協会

【参加資格】

選手はJDVAの会員かつ、聴覚障がい者であること。

※健聴者は賛助会員であれば、スタッフ（監督・コーチ・マネジャー）として参加できる。

【競技規則】

当年度の（財）日本バレーボール協会6人制競技規則による。

使用球は、（財）日本バレーボール協会検定5号球カラーボールを使用する。

ネットの高さは男子（2m43cm）、女子（2m24cm）とする。

【チーム構成】

1. 1チームの人数は、監督、コーチ、マネジャー各1名、選手12名以内、計15名以内とする。
2. 選手12名のうち、リベロ・プレーヤーは2名まで登録できる。
3. 監督、コーチまたはマネジャーが選手を兼ねる場合は、選手登録名簿に記載しておくこと。

【競技方法】

1. 競技は、グループに分けて予選リーグを行い、予選リーグの上位チームによる決勝トーナメント戦及び、予選リーグ下位チームによる交流試合を行う。
2. 全試合3セットマッチとする。ただし、参加チーム数の状況によって、実行委員会と審判委員長が協議の上、促進ルール等を適用する場合もある。

※ 予選リーグ及び、決勝トーナメントや交流試合の試合形式については、参加チーム数に応じて主催者側で決定し、12月下旬にJDVAホームページ（<http://jdva.sakura.ne.jp/>）上で周知するとともに、チーム代表者にはメールで通知する。

また、促進ルール等については競技実施要項に従い、監督・主将会議で説明を行う。

【組合せ抽選】

本大会の組合せは、主催者側の責任により、審判委員長の立会いのうえ、平成22年12月18日（土）の、実行委員会において、公正に抽選を執り行う。

※ 12月下旬にJDVAホームページ（<http://jdva.sakura.ne.jp/>）上で周知するとともに、チーム代表者にはメールで通知する。また、促進ルール等については競技実施要領に従い、監督・主将会議で説明を行う。

【組合せについて】

1. 予選リーグは、原則として、同一地区に属するチームの対戦は行わないものとする。
（同一地区＝国体予選における地区ブロックの割振りと同様。）
ただし、同一地区からのエントリーが多数ある場合は、この限りではない。
2. 男女とも前回の優勝・準優勝チームは、予選リーグのグループ分けにおいて、同グループとならないものとする。

【表 彰】

表彰は次のとおりとする。

成 績	表彰内容
優勝チーム	チームに賞状と優勝カップ、選手全員に金メダル授与
準優勝チーム	チームに賞状、選手全員に銀メダル授与
第3位チーム	チームに賞状、選手全員に銅メダル授与

個人賞	表彰内容
MVP 賞	表彰選手に賞状と記念品授与
ベスト6賞	表彰選手に賞状授与

※ 優勝チームに対して、次回大会時に記念レプリカを授与する。

※ 表彰式は閉会式において行う。